

事前評価調書

I 事業概要																																	
事業名	老朽ため池等整備事業																																
地区名	まつばいけ 松葉池地区																																
事業箇所	新城市須長																																
事業のあらまし	<p>本地区は、新城市の中央部に位置しており、松葉下池、松葉上池は、地域の重要なかんがい用水源として重要な役割を果たしている。</p> <p>しかし、堤体の洗堀、余裕高不足、堤体からの漏水など、施設の老朽化により、洪水時には決壊の恐れがある。</p> <p>このため、堤体、取水工、洪水吐工の改修工事を行うことで農業資産を守るとともに農業経営の安定を図る。</p>																																
事業目標	<p>【達成（主要）目標】</p> <p>ため池決壊による農地等 7.5ha の被害を未然に防止し、農業経営の安定を図る。</p> <p>(基準雨量：385.1mm/日、1/200 年確率雨量)</p>																																
事業費	事業費		内訳																														
	0.92 億円		■工事費 0.74 億円、■用補費 0.05 億円、■その他 0.13 億円																														
事業期間	採択予定年度	2020 年度	着工予定年度	2021 年度	完成予定年度	2023 年度																											
事業内容	(松葉下池) 堤体工、取水兼洪水吐工 (緊急放流施設付)		各 1 式																														
	(松葉上池) 堤体工、取水兼洪水吐工 (緊急放流施設付)		各 1 式																														
II 評価																																	
①事業の必要性	1) 必要性	<p>松葉池は、農業用ため池として重要な役割を果たしているが、堤体の洗堀、余裕高不足、堤体からの漏水、施設の老朽化などにより、地震時・洪水時には決壊の恐れがある。</p> <p>このため、堤体・洪水吐等の改修や緊急放流施設の設置により決壊を未然に防ぎ、農業生産の維持・安定及び地域の暮らしの安全確保を図る。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>必要能力</th> <th></th> <th>松葉池下</th> <th>松葉池上</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">堤体の耐震化</td> <td rowspan="2">安全率 1.2以上</td> <td>現 況</td> <td>0.935</td> <td>0.910</td> </tr> <tr> <td>計 画</td> <td>1.209</td> <td>1.211</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">緊急放流施設の整備</td> <td rowspan="2">放流時間 24 h 以内</td> <td>現 況</td> <td rowspan="2">新設</td> <td rowspan="2">新設</td> </tr> <tr> <td>計 画</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">洪水吐の改修</td> <td rowspan="2">計画排水量 (m³/s)</td> <td>現 況</td> <td>0.64</td> <td>1.31</td> </tr> <tr> <td>計 画</td> <td>1.48</td> <td>1.48</td> </tr> </tbody> </table> <p>また、「新たな土地改良の効果算定マニュアル」(2015年9月農林水産省農村振興局整備部監修)に基づき算定したB/Cは1.4であり、基準値の1.0を超えている。</p>						必要能力		松葉池下	松葉池上	堤体の耐震化	安全率 1.2以上	現 況	0.935	0.910	計 画	1.209	1.211	緊急放流施設の整備	放流時間 24 h 以内	現 況	新設	新設	計 画	洪水吐の改修	計画排水量 (m ³ /s)	現 況	0.64	1.31	計 画	1.48	1.48
		必要能力		松葉池下	松葉池上																												
堤体の耐震化	安全率 1.2以上	現 況	0.935	0.910																													
		計 画	1.209	1.211																													
緊急放流施設の整備	放流時間 24 h 以内	現 況	新設	新設																													
		計 画																															
洪水吐の改修	計画排水量 (m ³ /s)	現 況	0.64	1.31																													
		計 画	1.48	1.48																													
判定	A	<p>A： 現状の課題又は将来の予測から事業の必要性がある。</p> <p>B： 現状の課題又は将来の予測が十分把握されていない。</p> <p>【理由】</p> <p>堤体からの漏水量が著しく、また堤体の洗堀の進行や余裕高不足により、ため池が決壊する危険性が高いことから、本事業により災害を未然に防止する必要がある。</p>																															

②事業の実効性	1) 事業計画	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>2020</th> <th>2021</th> <th>2022</th> <th>2023</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="8" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">工種区分</td> <td>調査・設計</td> <td>←→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>用地補償</td> <td>←→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事</td> <td></td> <td>←→</td> <td>←→</td> <td>←→</td> <td></td> </tr> <tr> <td>①松葉下池</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・堤体工</td> <td></td> <td></td> <td>←→</td> <td>←→</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・取水兼洪水吐工</td> <td></td> <td></td> <td>←→</td> <td>←→</td> <td></td> </tr> <tr> <td>②松葉上池</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・堤体工</td> <td></td> <td>←→</td> <td>←→</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・取水兼洪水吐工</td> <td></td> <td>←→</td> <td>←→</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">事業費（億円）</td> <td></td> <td>0.92</td> <td></td> <td></td> <td>0.92</td> </tr> </tbody> </table>							2020	2021	2022	2023	合計	工種区分	調査・設計	←→					用地補償	←→					工事		←→	←→	←→		①松葉下池						・堤体工			←→	←→		・取水兼洪水吐工			←→	←→		②松葉上池						・堤体工		←→	←→			・取水兼洪水吐工		←→	←→			事業費（億円）			0.92			0.92
			2020	2021	2022	2023	合計																																																																				
	工種区分	調査・設計	←→																																																																								
用地補償		←→																																																																									
工事			←→	←→	←→																																																																						
①松葉下池																																																																											
・堤体工				←→	←→																																																																						
・取水兼洪水吐工				←→	←→																																																																						
②松葉上池																																																																											
・堤体工			←→	←→																																																																							
・取水兼洪水吐工		←→	←→																																																																								
事業費（億円）			0.92			0.92																																																																					
2) 地元の合意形成	本地区は、土地改良法に基づく申請事業であり、地元の合意形成が図られている。																																																																										
判定	A	A： 事業計画の実効性が期待できる。 B： 事業計画の実効性が期待できない。																																																																									
		【理由】 事業計画に無理がなく、地元の合意形成も図られており、実効性が期待できる。																																																																									
III 対応方針																																																																											
事業実施が妥当である。	事業実施が妥当である。：上記①及び②の評価がすべてA判定であるもの。 事業実施は妥当でない。：上記以外のもの。																																																																										
IV 事後評価実施の有無と主な評価内容																																																																											
■対象（事業完了後5年目） □対象外 【事業完了後5年を越えて実施する理由・対象外の理由】 【主な評価内容】 事業完了後5年以内に計画規模と同等の降雨が発生した場合、その効果により評価する。事業完了後5年以内に計画規模と同等の降雨が発生しなかった場合は、事業完了後5年間の最大規模の降雨により評価する。																																																																											